



2021年2月10日

各 位

会 社 名 日本ハウズイング株式会社
代表者名 代表取締役社長 小佐野 台
(コード番号 4781 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員経営企画部長
奥 田 実
(TEL 03-5379-4141)

組織変更に関するお知らせ

2021年2月10日開催の取締役会決議により、下記のとおり組織を変更することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 組織変更 (2021年4月1日付)

(1) 目 的

中期経営計画「PLAN23」を着実に遂行するため、営業部店の新たな組織態勢を構築し、更なるサービス向上と業務の効率化及び生産性の向上を図る。

(2) 変更内容 (別紙「組織図」参照)

① 「東北支店」

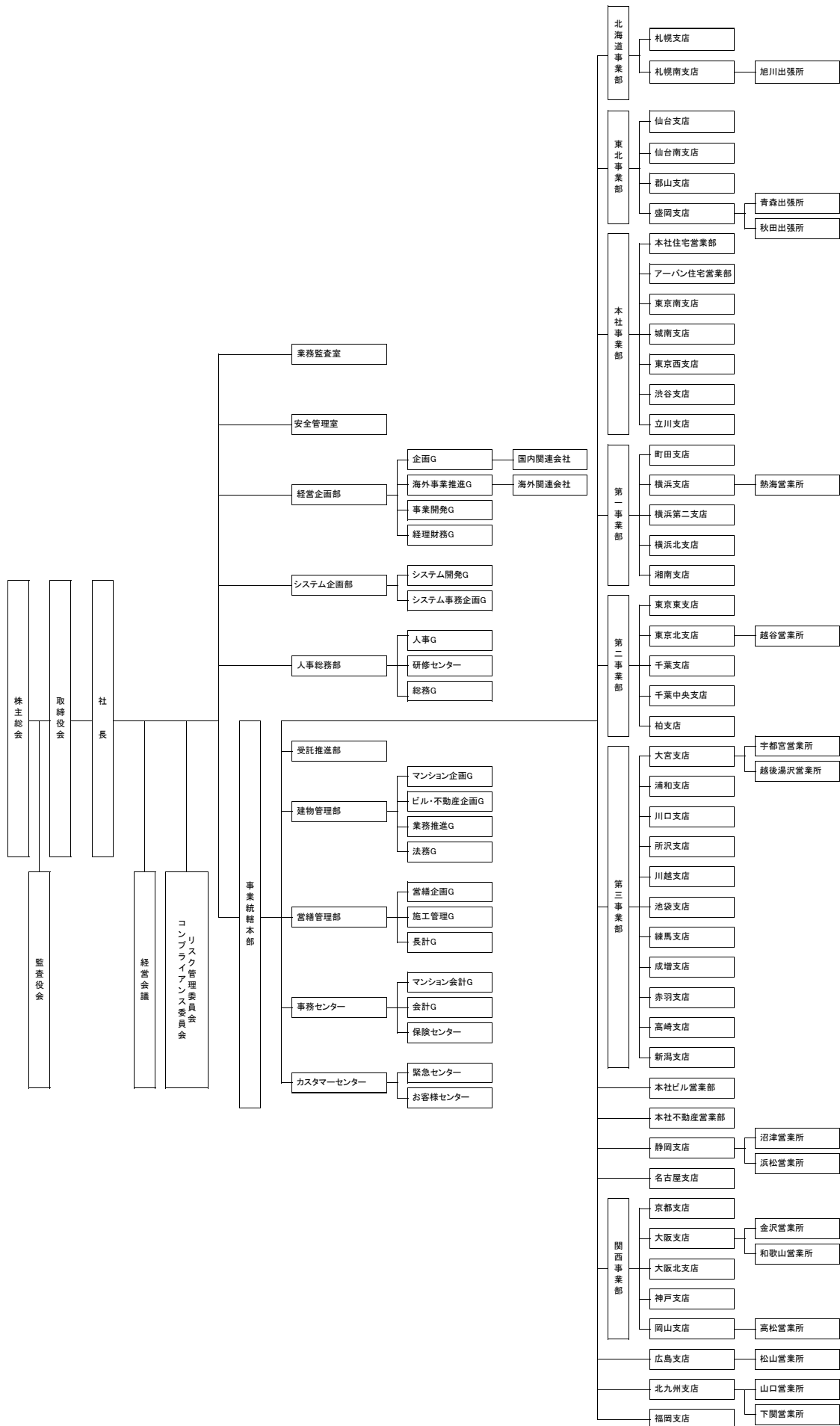
- ・ 事業部新設
「東北事業部」
- ・ 支店の改組
東北支店を分割し、「仙台支店」、「仙台南支店」を新設する。
- ・ 支店昇格
「盛岡営業所」→「盛岡支店」、「郡山営業所」→「郡山支店」

② 「第三事業部」

- ・ 支店の改組
北関東支店を分割し、「大宮支店」、「浦和支店」、「川口支店」を新設する。
- ・ 支店新設
「練馬支店」、「成増支店」、「赤羽支店」
- ・ 支店昇格
「高崎営業所」→「高崎支店」、「新潟営業所」を「新潟支店」

以上

【組織図】



2021年2月10日
日本ハウズイング株式会社

中期経営計画「PLAN23」に基づく新たな営業態勢及びデジタル化への取組み

日本ハウズイング株式会社（本社：東京都新宿区）は、2019年度を初年度とする新たな5ヵ年の中期経営計画「PLAN23」（以下「PLAN23」という。）に基づき、2021年度より新たな営業態勢に着手することといたしました。

記

1. 新たな営業態勢について

- ① 営業部店の更なる細分化・分散化を図ることで、より機動的且つきめ細かいサービスをお客様へ提供できる態勢を構築します。
- ② デジタル化を加速させ、バックオフィス業務の最適化を図ることで、業務効率化・生産性向上に繋げ、お客様の窓口となるフロント社員、営繕社員を中心により一層お客様と向き合える態勢を構築します。
- ③ BCP 対策や新型コロナウイルス感染拡大防止策などの観点から、拠点を分散化することで、企業としてリスクの低減化を図ります。
- ④ 全従業員が各拠点をサテライトオフィスとして利用。働き方に柔軟性を持たせ、社員の定着率向上に繋げることで、社員一人一人の業務スキル向上を図ります。

【新オフィスの一部ご紹介】



(川口オフィス)



(大宮オフィス)



(川越オフィス)

2. デジタル化への取組みについて

① クラウド PBX (2020 年度～随時導入)

スマートホンを含めた社内全拠点の電話をクラウド PBX に集約・内線化する事で、モバイルを中心としたより機動的な働き方を推進しています。また、全社員のステータスを可視化するシステムにより、お客様をお待たせすることなく、スムーズな取り次ぎを実現しております。



② ワークフローシステム (2020 年度導入)

従来、紙で行われていた社内手続きにワークフローシステムを導入し、決裁を Web 化することで、業務の迅速化、効率化を図っております。



③ 工事見積作成システム「NEPRO」（2020年度導入）

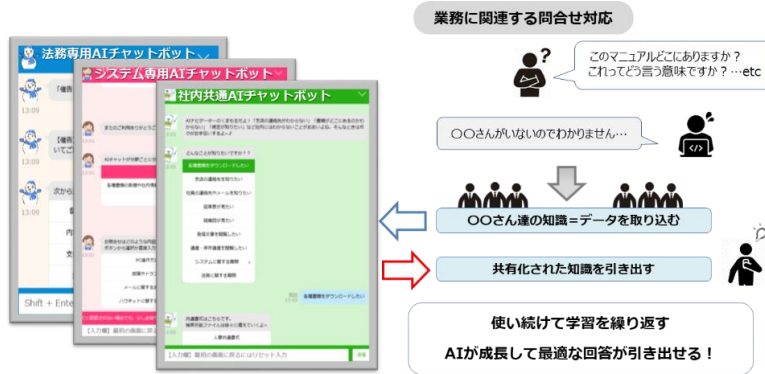
これまで蓄積したデータ等を集約しパターン化した内容を取込み、見積書を作成するシステムを導入。また、PCやスマートホンを活用することで、お客様へより迅速に見積書を提示させることが可能となります。



④ AIチャットボット（2019年度導入）

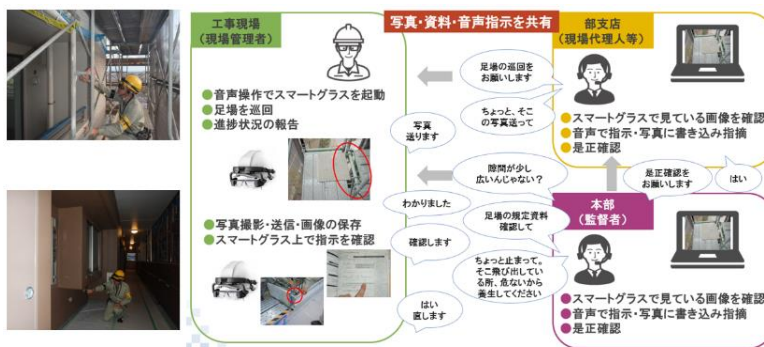
社内業務に関連する問合せをAIチャットボットが自動応答しています。

利用を続けることによりAIが学習・ナレッジを蓄積するため、問合せ対応や社員教育の時間短縮につながっていると共に、業務のマニュアル化も進んでおります。



⑤ 工事現場遠隔管理システム（2019年度導入）

現場管理ノウハウの継承・教育、現場管理の巡視ツール等の活用を目的に、スマートグラスによって、工事現場を遠隔管理できるシステムを導入しました。



当社は、良質なサービスを安定して提供し、お客様の「パートナー」として快適な住・オフィス環境づくりを一層追求していくためには、企業としての中長期的な「持続的な成長」が不可欠であると考えております。そのためには、当社が構築してきた「現場のチカラ」を更に強化していくことが重要であると判断し、2021年度より新たな営業態勢に着手し、「PLAN23」の最終年度となる2023年度中には、全てのエリアで同様の展開が図れるよう取り組んで参ります。

今後も、お客様の「パートナー」として、より一層尽力して参りますので、引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

以上

